

# 特技懇親会の案内状

## ～懇親会の歴史を振り返りつつ～

平成25年度 特許庁技術懇話会 常任委員 川村 裕二

本誌が皆さんのお手元に届くのは11月の初め頃になると思いますが、そのすぐ後の11月11日(月)に本年度の懇親会が開催されます。

例年、多くの正会員、特別会員の方に参加して頂いていますが、本年度は更に多くの方に参加して頂きたいと思い、本誌の巻頭言を借りて皆さんに案内状を差し上げる機会を頂きました。

懇親会の歴史を会報を基に少し紐解いてみますと、昭和36年7月に総会に引き続き懇親会が開催されていたことを紹介する記事が見られました。場所は本省の地下食堂で、参加人数は約300人とのことです。当時の懇親会から、来賓に挨拶頂くなど、最近の懇親会のひな形ができあがっていたようです。

その後、開催場所は発明会館、東京農林年金会館などと変わりますが、基本的に7月に総会と同時に懇親会が行われていました。

現在のように総会と懇親会が分離したのは、昭和46年か

らのようです。このときは、東京農林年金会館にて開催され、翌昭和47年からは、全共連ビル、赤坂プリンスホテルなどでも開催されていました。なお、昭和51年からは、7月～9月に行われる懇親会の他に、1月に新年の懇親会も行われていました。

その後、毎年虎ノ門パストラルホテルで7月に開催されていましたが、パストラルホテルの閉鎖に伴い開催場所も変更され、近年はホテルオークラで開催しています。また、東日本大震災に伴う電力不足に対処するために、7月に開催されていたものを11月の開催とし、こちらも現在まで11月開催が続いています。

以上のように、特技懇親会の歴史を簡単に紹介しましたが、懇親会は会員同士が親睦をさらに深めることができる貴重な機会です。また、懇親会は、現在の特技懇の活動の中でも多くの会員の方々に参加して頂けるものであり、新会員の方々を歓迎する機会でもありますので、ご多用中のこととは存じますが会員の皆様の参加をお待ちしています。



### 特技懇親会のご案内

拝啓 深秋の頃、皆様のおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。先にご案内のとおり、特許庁技術懇話会は、新入会員の歓迎と会員相互の親睦のため、平成25年度の特技懇親会を下記のとおり開催致します。既に参加のご連絡を頂いている方はもとより、当日のご参加も歓迎いたしますので、ご多用中とは存じますが、会員の皆様におかれましてはふるってご参加ください。

敬具

記

日時:平成25年11月11日(月) 18:45～  
場所:ホテルオークラ東京 平安の間